第6回ガイドスケジュール（予約不要）

日にち	テーマNo.	午前の部【9:30-12:00】	テーマNo.	午後の部【13:30-16:00】
6月1日(火)	2	狭山の縄文時代	3	縄文土器のそうだったのか
6月2日(水)	4	狭山市の鳥居と山門を常設展で巡る	7	日本茶のお話
6月3日(木)	5	関東を制覇した後北条氏と城山砦	1	狭山の地形と地質
6月4日(金)	8	昭和初期の生活用具と防災	6	水車小屋と用水路
6月5日(土)	7	日本茶のお話	9	入間川七夕まつりと入間川商店街
6月6日(日)	5	関東を制覇した後北条氏と城山砦	2	狭山の縄文時代
6月8日(火)	4	狭山市の鳥居と山門を常設展で巡る	1	狭山の地形と地質
6月9日(水)	6	水車小屋と用水路	9	入間川七夕まつりと入間川商店街
6月10日(木)	1	狭山の地形と地質	3	縄文土器のそうだったのか
6月11日(金)	5	関東を制覇した後北条氏と城山砦	7	日本茶のお話
6月12日(土)	8	昭和初期の生活用具と防災	9	入間川七夕まつりと入間川商店街
6月13日(日)	6	水車小屋と用水路	4	狭山市の鳥居と山門を常設展で巡る
6月15日(火)	3	縄文土器のそうだったのか	2	狭山の縄文時代
6月16日(水)	5	関東を制覇した後北条氏と城山砦	9	入間川七夕まつりと入間川商店街
6月17日(木)	2	狭山の縄文時代	6	水車小屋と用水路
6月18日(金)	8	昭和初期の生活用具と防災	4	狭山市の鳥居と山門を常設展で巡る
6月19日(土)	1	狭山の地形と地質	8	昭和初期の生活用具と防災
6月20日(日)	7	日本茶のお話	3	縄文土器のそうだったのか

※ガイドスケジュールに示された時間中は担当解説員が常設展示室に常駐しています。解説希望の方は、スタッフもしくはガイドまでお声がけ下さい。
※常設展示室への入場は、博物館入館料が必要になります。
※ガイドツアーの参加者人数は、感染症対策として20名を上限とさせて頂きます。ご了承下さい。
※ご来館の際はマスクの着用をお願いします。
※新型コロナウイルス感染症やその他の事情により各種予定は変更になる場合があります。
※ご来館は公共交通機関をご利用下さい。

さやはく SAYAMA CITY MUSEUM 狭山市立博物館
指定管理者 アクティオ・東急コミュニティー共同事業体

ガイドツアーに関するお問い合わせは狭山市立博物館(☎04-2955-3804)まで

地域の学び推奨事業

SAYAMA CITY MUSEUM 狭山市立博物館 30Anniversary

博物館ボランティア
さやまナビーズ

常設展ガイドツアー 第6回

開催期間
令和3年6月1日(火)～6月20日(日)

ごあいさつ

狭山市立博物館では、博物館ボランティア(さやまナビーズ)の皆さんが常設展示の解説を行うガイドツアーを行っています。平成30年度の春に第1回を行い、好評につき毎年開催して6回目を迎えます。今回は9名のメンバーがそれぞれ興味深いテーマで解説を行いますので、是非多くのガイドを聞きにいらして下さい。

また、ボランティアガイドメンバーは随時募集しております。ガイドとしての活動にご興味のある方は、お気軽に博物館スタッフまでお問い合わせください。

狭山市立博物館　館長　尾澤栄一

第6回常設展ガイドツアー　テーマ＆ガイド紹介　全9種

テーマ No.1

「狭山の地形と地質」

ガイド **加藤　進**

狭山の地盤は、地質時代の最も新しい第四紀（約258万年前以降）の地層で構成されています。今回は、狭山周辺の特徴的な地形である丘陵（狭山および加治）と台地（武蔵野）を中心に、その成り立ちと地形を構成している地質について解説します。

テーマ No.2

「狭山の縄文時代」

ガイド **大西　良子**

狭山市では笹井や柏原など、入間川沿いの様々な場所から縄文土器が出土しています。今から1万年以上も昔、人々がどのような自然環境の中でどのような生活を送り、素晴らしい感性を育んでいったのでしょうか。石器時代のイメージとはまた違う、縄文時代の文化についてご紹介します。

テーマ No.3

「縄文土器のそうだったのか」

ガイド **木下　義寛**

縄文土器はいつ頃作られたのか？何に使われたのか？材料をどこで手に入れたのか？その作り方は？そして不思議な形と装飾…？などなど縄文土器に対する疑問と興味は尽きません。今回はそれら縄文土器について、大好きな陶芸の観点も踏まえながら、見ていきたいと思っています。

テーマ No.4

「狭山市の鳥居と山門を常設展で巡る」

ガイド **中西　洋**

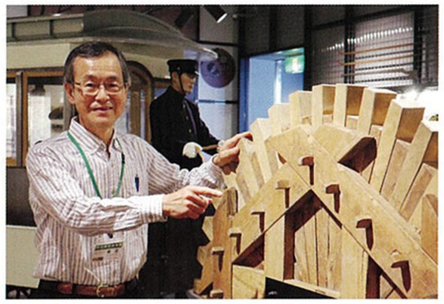
博物館の常設展示には、狭山市の寺社仏閣についてのジオラマや絵画等が多数あります。その中を「鳥居」と「山門」に焦点を当て、展示室を回りながら一つ一つ見ていきたいと思います。古の建築物がもつ歴史と情緒を垣間見たいと思います。

テーマ No.5

「関東を制覇した後北条氏と城山砦」

ガイド **井口　孝之**

柏原にある城山砦跡は、室町後期に関東に進出してきた新勢力“後北条氏”と旧勢力“扇谷上杉氏”の決戦の舞台、“河越夜戦”に縁のある城跡です。日本三大奇襲の一つに数えられる河越夜戦とはどのような戦だったのでしょうか。また、城山砦とはどんな要害であったのか、地形や構造も踏まえて紹介します。



テーマ No.6

「水車小屋と用水路」

ガイド **柿沼　朗**

博物館の常設展示室には、水車の歯車の実物が展示されています。今回、江戸時代から昭和にかけて狭山市に存在した水車について、その位置を再調査しました。水車業の歴史や水車の仕組み、水車に使われた用水路の現状など、狭山市の地形や環境を踏まえながらお話します。

テーマ No.7

「日本茶のお話」

ガイド **川田　みな子**

日本の茶文化のルーツは平安時代にまで遡ります。そこから織豊時代、茶道の隆盛を経て、今日の煎茶誕生までの流れをザッと振り返ることで、狭山茶誕生の背景が見えてきます。狭山茶誕生の陰には永谷宗円、山本嘉兵衛なる人物が登場します。どこかで聞いたような名前ですね。

テーマ No.8

「昭和初期の生活用具と防災」

ガイド **岡本　富美子**

博物館には、明治から昭和初期にかけて実際に使われていた民具が展示されています。電気や水道も無かった時代に使われていたこれらの民具は、地震などの災害時、いざという時の生活に役立つヒントを与えてくれるのではないでしょうか？今回は南海トラフ型地震の歴史資料となる安政大地震にも触れながらご紹介します。

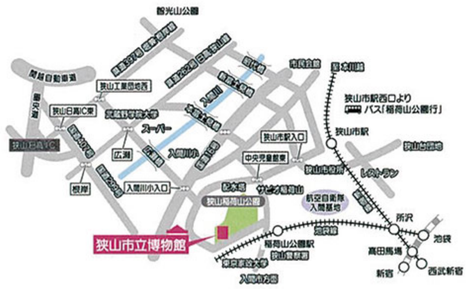
テーマ No.9

「入間川七夕まつりと入間川商店街」

ガイド **石川　隆**

入間川商店街は、狭山市内でも特に歴史ある商店街です。江戸時代から続く、関東三大祭りに数えられる「狭山市入間川七夕まつり」のメイン会場となっており、毎年多くの人が訪れています。今回は狭山市を代表する伝統行事である七夕まつりと、それを支えてきた入間川商店街の歴史についてお話します。

〈博物館アクセス〉



狭山市立博物館

〒350-1324 埼玉県狭山市稲荷山 1-23-1

＜西武池袋線「稲荷山公園駅」から徒歩 3 分 ＞

Tel　04-2955-3804　Fax 04-2955-3811

ホームページアドレス

http://sayama-city-museum.com/

■西武池袋線「稲荷山公園駅」より徒歩約３分

■西武新宿線「狭山市駅」よりバス「稲荷山公園駅」終点で下車、徒歩３分

■圏央道狭山日高インターより車で 15 分